

第 68 回東京馬術大会

THE 68th TOKYO EQUESTRIAN GAMES

ご協賛趣意書



2022年 7月

主催：公益社団法人 東京乗馬倶楽部

運営：東京馬術大会組織委員会

第 68 回東京馬術大会

—ごあいさつ—

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より馬術ならびに馬事普及に、格別のご理解とご協力を賜りまして心より御礼申し上げます。

●はじめに

第 4 回国民体育大会の様子
(於：東京乗馬倶楽部)



本大会を主催する『公益社団法人東京乗馬倶楽部』は日本馬術の発展と育成を願って、1921 年 3 月に官民合同の倶楽部として設立されました。

昨年 100 周年を迎えたその歴史においては、関東大震災や戦中戦後の社会情勢の混乱から多難な時代もございましたが、幸いにも馬を愛する皆様方の多大なご尽力とご協力を頂戴し、第 4 回国民体育大会（1949 年）をはじめとする重要な馬術大会の開催に加え、国民体育大会や全日本選手権大会といった

主要競技会に会員が出場し、活躍してまいりました。また、過去の世界選手権や各オリンピック大会では選手及び監督、昨年の東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会では多数のボランティアを輩出することで、我が国の馬術振興に深く関わってまいりました。

2013 年 4 月からは、「公益社団法人」の認定を頂戴しまして、我が国の馬事普及に大きく寄与する本大会の運営には、これまで以上に力を入れている所でございます。

●東京馬術大会とは

この『東京馬術大会』は、国内で最も長い歴史を誇る馬術競技会の一つとして愛好家にその名を広く知られているものです。

昭和 26 年の大会では、当時の皇太子明仁親王殿下が中障害飛越競技に峯雪号にてご出場されるなど皇室とも所縁が深く、近年の第 50 回大会（2004 年）では秋篠宮文仁親王同妃両殿下にお成りを戴くなど、宮様のご台臨を重ねて頂戴いたしました。

第 51 回大会（2005 年）からは国際馬術連盟（FEI）公認の競技会として CDI ***（シーディーアイ・スリースターズ）を併催しまして、オリンピックや世界選手権に次いだ開催基準を満たし、日本に居ながら FEI 国際審判員による世界基準の採点にふれる貴重な機会として、国内トップ選手の世界に向けた活躍を応援しています。

また、身体の不自由な方の馬術競技である「パラ馬術」も第 56 回大会（2010 年）から取り入れ、ハンディキャップの有無を問わずに等しく競技を楽しむ機会を設ける先駆けとなりました。第 63 回大会（2017 年）ではパラリンピック開催を控え「パラ馬術」の国際競技会である CPEDI*（シーピーイーディーアイ・ワンスター）の日本初開催を成功させました。

第 64 回大会（2018 年）では、CDI と CPEDI を共に***（スリースターズ）規格として実施した国内唯一の競技会となり、第 65 回（2019 年）では東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会に携わる FEI 役員を海外より多数招致しました。世界の第一線で活躍される方々から直接のご指導とご協力を頂戴したことで、国内スタッフの大会運営能力の増進を支援し、昨夏の東京 2020 大会の開催に貢献したことからその役割は国内外から高い評価を頂戴しております。

※ CDI とは、Concours de Dressage International（国際馬場馬術大会）の略称であり、それに続く***（スリースターズ）は開催レベルを表します。

※ CPEDI とは、Concours de Para-Equestre Dressage International（国際パラ馬場馬術大会）の略称であり、それに続く***（スリースターズ）は開催レベルを表します。本大会は CDI とともに CPEDI も***（スリースターズ）レベルで開催した歴史を持つ国内唯一の競技会です。



第 68 回東京馬術大会

●日本馬術界の発展をめざして

本大会は、東京都世田谷区の「JRA 馬事公苑」を会場にし、長く開催してまいりましたが、東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催に向け休苑となりましたことを受け 2017 年からは「御殿場市・馬術スポーツセンター」にて開催しております。

この施設は 2003 年に静岡県で開催された NEW!! わかふじ国体の馬術会場として整備されたもので、2008 年からは馬術競技者の為のナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点として指定されております。

我が国における馬術強化の拠点であり、雄大な富士山を望むこの美しい会場で本大会を開催できますことを大変光榮に感じております。

コロナ禍の発生を受け、2020 年は開催をやむなく見合わせる事となりましたが、倶楽部創立 100 周年を迎えた昨年は再開することが叶いました。

我が国の馬場馬術の振興のために大きな責務を果たしてまいりました東京馬術大会は、馬に対する社会的ニーズの変化を取り入れつつも、今後とも変わらずに格調高い内容での大会運営を目指しております。馬場馬術を愛する選手たちが日頃培った演技を披露する「馬場馬術の祭典」を皆様と共に準備してまいりたいと考えております。本大会へのご支援とご協力を賜りたく、心よりお願いを申し上げます。



敬 具

2022 年 7 月 吉日

公益社団法人 東京乗馬倶楽部

会 長 嘉納 寛治



馬を愛し、馬にあこがれるすべての人へ...

皆様のご協力を宜しくお願いいたします。



馬を愛し、馬にあこがれるすべての人へ...

第 68 回東京馬術大会

ー本大会のコンセプトー

オリンピックで行われる種目において、人と動物とが共に行う唯一の競技である“馬術。”昨年の「東京2020オリンピック・パラリンピック」では日本選手の活躍に我々も大いに勇気づけられました。本大会は「東京2020」の余韻を受け、国内トップクラスの人馬たちが富士の麓「御殿場市・馬術スポーツセンター」に集結し、これからの日本の馬場馬術の一層の発展を目指し、華麗な演技を皆様にご披露したいと考えております。

馬術愛好家にその名を知られる歴史ある馬術大会

エキスパートからビギナーまで、国内最大規模の参加を誇る「馬場馬術の祭典」

『東京2020』を終え、これからの我が国馬術の振興に寄与する

ー 第 68 回大会 開催概要 (予定) ー

＜日 程＞ 2022 (令和 4) 年 10 月 15 日 (土)・16 日 (日) 2 日間

＜予定会場＞ 御殿場市馬術・スポーツセンター
(住 所) 静岡県御殿場市仁杉 1415-1

＜主 催＞ 公益社団法人 東京乗馬倶楽部

＜運 営＞ 東京馬術大会組織委員会

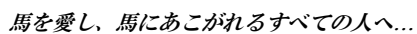
＜公 認＞ 日本馬術連盟 (JEF)

＜予定競技＞ FEI グランプリ、FEI 自由演技グランプリ、FEI インターメディエイト I、
FEI 自由演技インターメディエイト I、FEI セントジョージ、JEF 自由演技
国体成年馬場、JEF S1 課目、JEF S2 課目、JEF M1 課目、JEF M2 課目、
JEF L1 課目、JEF L2 課目、JEF A3 課目、JEF A2 課目、



エントリーをお待ちしております

THE 68th TOKYO EQUESTRIAN GAMES



第 68 回東京馬術大会

— ご協賛内容のご案内 —

I. プログラム広告

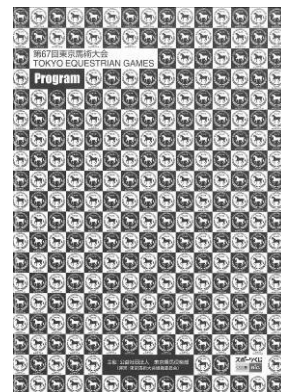
大会プログラムに御社広告を掲載します。

※ 様式・サイズ等につきましては別紙よりお選びください。

※ 全てのご協賛各社に広告掲載をお願いしております。

■ 前回（第 67 回）のプログラム仕様

A4 サイズ（一部カラー） 52 ページ 1000 部製作



67 回プログラム表紙

II. 競技スポンサー

競技種目に「（御社名や御社扱いの商品名 等）杯」という形で冠名をつけていただき、入賞者への賞金・賞品などの形によりご協賛をお願いいたします。

スポンサードしていただいた場合は、大会プログラム等の印刷物に冠名を印字し、大会サイトにて広告等をアップ、場内放送にてお名前をご紹介します。また事前にご提供いただければバナー等の会場掲示、チラシ等の来場者配布にも対応させていただきます。

■ 前回（第 67 回）大会での冠名設定実績

冠 名	対 象 競 技
三笠宮杯	FEI グランプリ馬場馬術課目
リヤドロ杯	FEI 自由演技インターメディアイト I 馬場馬術課目
ピアッフエ杯	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目
ソメスサドル杯	JEF 自由演技国体成年馬場馬術課目
エクイトレーディング杯	JEF 馬場馬術課目 M2 課目
デバーシェ杯	JEF 馬場馬術課目 L1 課目（公認★）
プラド杯	JEF 馬場馬術競技 L1 課目（一般）
ツッチ杯	JEF 馬場馬術競技 A3 課目

※対象競技の設定については個別にご相談させていただきます。今大会では、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、各選手にメダル・賞品授与等を行う表彰式は実施しない予定となっております。

賞品・参加賞等のご提供や現地での出店・展示等をご検討される場合には、直接ご相談ください

大会サイトでの広告、動画紹介もご対応可能です

【プログラム広告について】

☆前回と同じデータをご使用の場合は、その旨ご指示ください

《入稿について》 入稿最終締切日：2022 年 9 月 16 日（金）

○完成済原稿については、可能ならば「イラストレータ」で文字はアウトラインしたデータにより下記までご入稿をお願いいたします。

（完成原稿入稿先）デイズプラス 太宰 宛 ⇒ dayzplus@kamitonuno.com

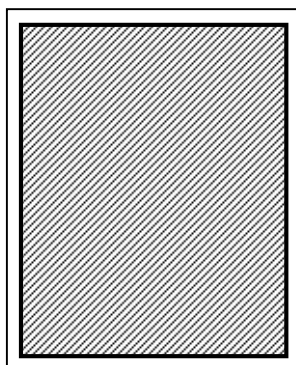
○イラストレータをお持ちでない場合は、各種ソフトでできる範囲にて作業をしていただき、画像等（サイズ：300dpi 以上）の素材を下記まで提出してください。

○原稿作成に対応できない場合は、その都度御相談いたします。

（入稿・問合せ先）大会組織委員会（東京乗馬倶楽部） ⇒ cdi@tokyo-rc.or.jp

《広告サイズと料金》

●A4 フチあり（※265mm.×170mm.）



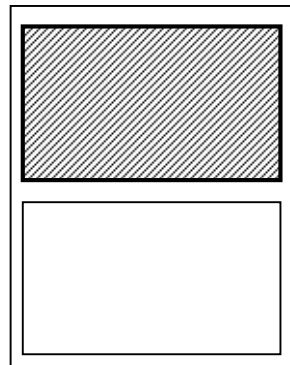
カラー（裏表紙）500,000 円

カラー（中 頁）300,000 円

白 黒 100,000 円

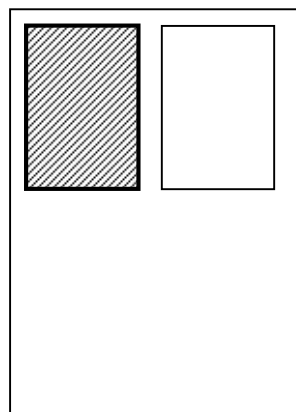
※余白なし（297 mm×210 mm）での作成とカラー原稿についてはご相談ください。

●A4 横 1/2 頁（130mm.×170mm.）



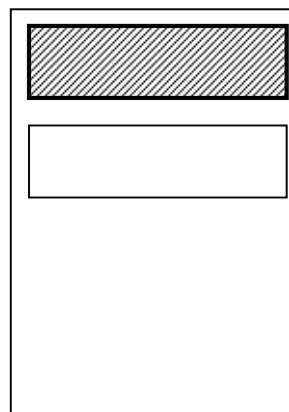
白 黒 60,000 円

●A4 縦 1/4 頁（130mm.×80mm.）



白 黒 30,000 円

●A4 横 1/4 頁（60mm.×170mm.）



白 黒 30,000 円